

E-mail kafure@town.kumage.yamaguchi.jp

## 熊毛町生涯学習のまちづくり勝間地区推進協議会 総会 開催

6月27日(火)勝間ふれあいセンターにおいて、熊毛町生涯学習のまちづくり勝間地区推進協議会 総会が開催されました。

この協議会は、勝間地区住民一人一人が、豊かで生きがいのある生活を送るために、誰もが生涯を通じ、自発的、主体的に取り組む生涯学習社会を形成することを目的としています。

### 平成12年度熊毛町生涯学習のまちづくり勝間地区推進協議会委員

勝間小学校	校長 原田 孝	町議会議員	武末 清助	勝間女性会会長	角田 美彌子
あおば幼稚園	園長 松村佳成	〃	山本 政一	勝間女性学級代表	佐久田 美智枝
勝間保育園	園長 坪井靖治	〃	尾崎 隆則	勝間高齢者学級代表	国本 隆三
熊中PTA副会長	吉永 秀司	〃	田中 泰典	書苑書道会	小田 好美
勝間小PTA会長	池田 篤海	防犯連絡指導員	福田 和紀	江 謡 会	神代 知榮子
勝間小PTA副会長	西岡 達也	民生児童委員	小浴 康彦	武 心 館	守田 元治
〃	原田 勝匡	〃	倉掛 武一	くまげ郷土史会	後藤 文子
子ども会育成会会長	原田 真次	〃	亀井 育子	ふれあい農園協力者	林 芦江
〃 副会長	勘田 哲夫	主任児童委員	安松 和子	山口植物学会	清水 秀登
スポーツ少年団団長	野村 賢太郎	勝間母親クラブ会長	吉川 初美	生活改善実行グループ	林 礼子
ミバスク外責任者	石津 陸子	〃 副会長	玉野 恵	ツールペイント	田中 テル子
勝間老人クラブ会長	岩見 盛也	勝間母親クラブ	伊藤 洋子	大正琴たんぽぽ	林 英子
勝間北スポーツ振興会会長	繁 澤 求	呼坂母親クラブ会長	中所 博子	熊毛町フォークダンス協会	迫 久枝
体育指導委員	井生 純子	〃 副会長	西田 加代子	勝間ふれあいセンター運営協議会長	後藤 雄二
〃	佐藤 勝彦	呼坂母親クラブ	井上 優子	勝間地区校外育成連絡協議会会長	内山 和美
〃	百崎 雅之	勝間保父母会会長	渡辺 由也	生涯学習企画委員	天野 邦彦
〃	守田 尚彦	あおば父母会会長	西岡 達也	生涯学習企画委員	守田 雅美

「これまで、①生涯学習社会の環境整備 ②地区の伝統文化、芸能の発掘・継承 ③地域のふれあいの輪の拡大 ④あいさつと美しいまちづくりに取り組んでまいりました。

今年度もこれらの行動目標を継続しさらに充実した活動を勝間ふれあいセンターを中心に展開していきたいと思えます。」

熊毛町生涯学習のまちづくり勝間地区推進協議会 会長 福田和紀

### ↑ふれあい農園でさつまいもの苗植え体験学習↑

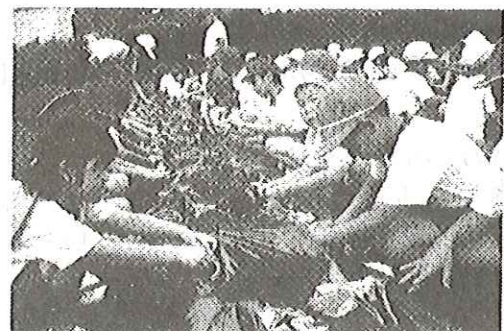
6月26日(月)熊毛町生涯学習のまちづくり勝間地区推進協議会の管理する『勝間ふれあい農園』で、勝間小学校2年生(69名)が、勝間上の内山のおばあちゃん、井生さん(生涯学習企画推進委員)の指導のもと、さつまいもの苗植え(300本)を体験しました。

かわいい手で、一生懸命 苗を植えました。指導がよかったのか?児童たちが熱心だったのか?300本の苗もあっという間に



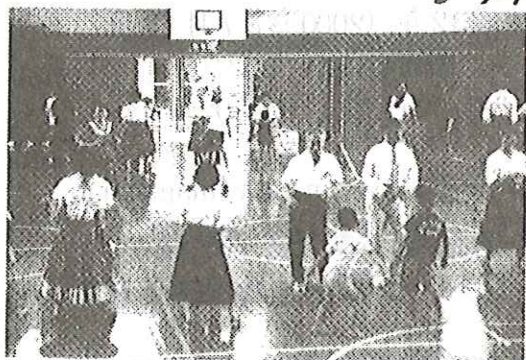
に植え終わり、児童たちは、秋の収穫“いもほり大会”を楽しみに畑を後にしました。

「内山のおばあちゃん、井生さん、ありがとうございました、お世話になりました。」と児童たちの言葉と笑顔には、2人とも感激しておられました。畑の準備たいへんご苦労様でした。





## ♪今年も熱く・楽しく踊ったよ!!



6月25日(日)勝間小学校体育館で、今年で16回目を迎える「三世代交流ふれあいフォークダンスの集い」を開催しました。衆議院総選挙投票日、クリーン作戦、各種スポーツ大会がこの日に開催される中、熱心な関係者・来賓の参加のもと今年は、アットホームな形でしかも熱く皆さん汗びっしょりになり軽快なステップを楽しまれていました。最初はとまどっていた子ども達も後半は、おおはしゃぎ! みんなで輪になり世代を越えて楽しいひとときを過ごしました。参加者の皆様ありがとうございました。

## 勝間ふれあいセンター見学・町民憲章も唱和したよ!

6月12日(月)勝間小学校第3学年68名が、社会科の校外学習として、勝間ふれあいセンターを見学に行きました。大会議室にて児童たちの質問に答えた後、マナビィ君の説明および町民憲章の説明・唱和を行いました。

### 町民憲章『よりよいまちづくりの合言葉』とは?

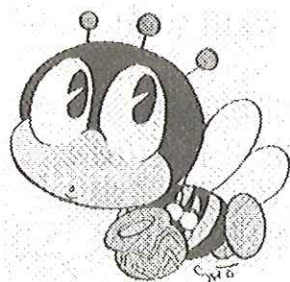
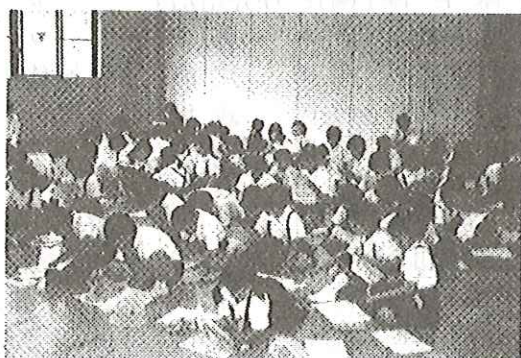
私たちが住んでいる熊毛町では、明るくきれいなまちづくりのためにみんなで、いろんなことに取り組んできました。しかしもっとよくするためには、まだまだしなければならぬことがたくさんあります。

これらの事柄を、子どもからお年寄りまでわかりやすく、実行しやすい目標として文章にし、生活信条としたものが【町民憲章】です。

わたしたちは、『鶴といで湯のまち』熊毛町の町民です。

わたしたちのくらしと豊かな自然が調和したこの素晴らしいふるさとに誇りを持ち、力を合わせ、新しい時代に向かってさらに前進するまちをきずくために、この憲章を定めます。

- 一、わたしたちは、自然を愛し、花と緑の美しいまちをつくります
- 一、わたしたちは、思いやりの輪を広げ、ふれあいのあるまちをつくります
- 一、わたしたちは、働くよろこびをともにし、夢のあるまちをつくります
- 一、わたしたちは、スポーツや文化に親しみ、生きがいのあるまちをつくります
- 一、わたしたちは、お互いの人権を尊重し、人間愛あふれるまちをつくります



### ← 生涯学習のマスコット “マナビィ”

#### 1. 名前の由来

生涯学習の「学び」と蜜蜂の英語「Bee」とを合わせて「マナビィ」と名付けられました。

#### 2. 特徴

「学」という字の頭に角が3本あるように、学ぶことが好きな「マナビィ」にも触覚が3本あります。もちろん遊びも大好き。よく学び、よく遊ぶ蜂です。

このマナビィ君は蜜蜂の子どもです。蜜蜂は、一生懸命に蜜を集めてくることから、生涯学習という蜜を自分で集める(学習する)ことをイメージしているそうです。この蜜で「こころ」を満ちし、生きる喜びを見つけ出そうとしているそうです。

マナビィ君は平成元年に考えられ、平成2年に誕生しました。生みの親は、石ノ森章太郎先生です。

### ※ ふれあいめーる編集後記

6月15日(木)勝間女性会の有志4名が駅前花壇にひまわりの苗を植えられました。最近駅前歩道の違法駐輪もなくなり美しいまちづくりへと地域の人々の努力の成果だと思われます。

地域の情報・ふれあいめーるの感想等ありましたら Eメールなどでご意見をお聞かせ下さい。 E-mail kafure@town.kunage.yamaguchi.jp

